

ハピネス城西 ~あなたが主役~

(スタッフ紹介)

薬剤室

こんにちは。
薬剤室です。

現在、薬剤室には薬剤師5名、助手1名の計6名のスタッフがいます。薬剤室ではお薬を作るだけ……そんなイメージはありませんか? でも、実際には他部署と連携してすだちの会やFamilyなどで患者さまや患者さま御家族に、お薬について(使い方や副作用など)お話させてもらったりもしています。

会に参加している人にも、していない人にも、“どうして薬を飲まなきゃいけないの?”とか、“薬の飲み合わせは大丈夫?”などいろいろな疑問に答えていきたいと思っています。なにか、聞きたいことがあれば、ささいなことで、いつでも声をかけてください。



卒酒会



当院では、アルコール依存症の方を中心に、当院独自の「卒酒会」という認知行動療法プログラムを医師、看護師、精神保健福祉士で行っています。

第16期から始めた当院独自のプログラムも現在は第23期となり、内容も参加するメンバーが楽しめるよう、毎回、アレンジレバージョンアップを目指しています。

現在は、「宇宙の法則」を基に、自分を見つめ直し、人生についても考える会となっています。卒酒会に参加し、新しい人生への第1歩を踏み出してみませんか?



城西式 卒酒会 12のステージ（第23期）

- #ステージ 1. 人生の質
- #ステージ 2. 宇宙の法則(その1.)
- #ステージ 3. 宇宙の法則(その2.)
- #ステージ 4. アルコール依存症とは?
- #ステージ 5. あなたの問題点は?
- #ステージ 6. アルコールのトリック
- #ステージ 7. 自分は依存症か?
- #ステージ 8. 依存症からの決別
- #ステージ 9. 自然に従う(ハイキング)
- #ステージ 10. ロールプレイ(カラオケ)
- #ステージ 11. 好き嫌いを変える
- #ステージ 12. 卒業論文(明日からと1年後)

医療法人睦み会の最も大切にすること
口マン（理念）
心と身体を癒し続け
人生をより豊かなものとし
今を共に語り合い支え合って生きる

基本方針

- ① ほど良い医療と福祉を提供し、病める人をことさら大切にして生きる
- ② 心の病は誰でもなりうる病気であることを忘れない
- ③ 心の病は必ず治ることを信じ、スタッフ全員で取り組む
- ④ 同じ口マンをもつスタッフと一丸となって、共に高め合う
- ⑤ 互いに支え合う共生社会を作り上げる

病院機能評価「認定証」が交付されて

総務部長



当院は、昨年9月10日から12日の3日間、日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定更新のための訪問審査を新バージョンである「6バージョン」で受審しましたが、平成22年1月15日付で機構より「認定証」が交付されました。（上記写真）

これにより平成26年11月21日までの5年間、認定病院として活動することが出来ることになりました。今は役職員一同、更新のための努力が報われたことによる喜びと安

堵感でいっぱいだと思います。

しかし、これは「認定更新」というゴールに立ったのではなく、5年後の「認定更新」に向かってのスタートラインに立ったということであり、今後、如何にしてこのレベルや機能評価に対するモチベーションを保っていくかといった「重い宿題」をいただいたと思っております。これからも全員一丸となってレベルの維持と課題の改善を図り、早い目にこの「重い宿題」を仕上げてしまおうではありませんか？

第8回公開講座 依存症について



第I部 シンポジウム「依存症」

- ① 依存とは? 医師 吉富 昭
- ② アルコール依存症 医師 小谷 泰教
- ③ 薬物依存 医師 植村 桂次
- ④ 社会問題化している依存 臨床心理士 糸林 剛志
- ⑤ 依存の治療 医師 井上 和俊
- ⑥ 相談機関・家族の対応 精神保健福祉士 水本 多恵

第II部 若返りヨガ

「毎日の生活に運動を取り入れましょう!」

トクシマ フィットネス ラボ 関本 真美先生

平成22年2月27日(土)、毎年恒例となりました公開講座が今年も開催され、多くの方の参加がありました。

第I部では、依存症の説明や治療方法、相談機関などについて講義が行われました。

第II部では、関本真美先生によるヨガを実際に体験することが出来ました。会場を少し暗くし、静かな中で先生の優しい声でご指導いただき、とてもリラックス出来ました。また、ヨガは自分に無理なく自分のペースで行えるので、肩こりや腰痛が改善し、体がスッキリしたと満足されている方も多いいらっしゃいました。

来年度も開催予定となっていますので、お気軽にご参加ください。